

日本学術振興会
プロセスシステム工学第143委員会
第185回研究会議事録

1. 日 時： 平成24年2月3日（金） 13：00～13：10

2. 場 所： 弘済会館（東京都千代田区麴町5-1）

3. 出席者： 52名（順不同、敬称略）

委員長：平尾雅彦（東京大学）

委員：長谷部 伸治(京都大学), 加納 学(京都大学), 関 宏也(東京工業大学), 武田 和宏(静岡大学), 野田 賢(奈良先端科学技術大学院大学), 橋爪 進(名古屋大学), 船津 公人(東京大学), 山下 善之(東京農工大学), 小河 守正(山武), 嚮 義則(住友化学), 小崎 恭寿男(日揮), 末吉 一雄(代理：若杉 宏之, 横河電機), 竹田 浩伸(三菱化学), 樋口 文孝(出光興産), 山田 明(三井化学), 菊池 康紀(東京大学), 伊藤 利昭(名古屋工業大学), 梅田 富雄(元千葉工業大学), 金子 弘昌(東京大学), 木村 直樹(九州大学), 栗本 英和(名古屋大学), 島田 行恭(労働安全衛生総合研究所), 柘植 義文(九州大学), 殿村 修(京都大学), 濱口 孝司(名古屋工業大学), 矢嶌 智之(名古屋大学), 伊藤 秀之(富士電機), 大山 敏(代理：江本 源一, 三菱化学), 小野 仁意(三菱重工), 河野 浩司(三菱化学エンジニアリング), 讃岐 亮(代理：舞弓 奈央子, J X日鉱日石エネルギー), 篠原 和太郎(代理：高木 康夫, 東芝), 鈴木 啓太(旭化成エンジニアリング), 大宮司 理晴(J X日鉱日石エネルギー), 滝波 明敏(代理：關 雄至, 昭和電工), 中野 浩(代理：重政 隆, 東芝三菱電機産業システム), 馬場 一嘉(ダイセル), 平井 都志也(ソニーセミコンダクタ), 村山 大(東芝), 山北 幸重(旭化成EICソリューションズ)

委員以外の出席者：

横山 明彦（東京大学）, 古山 通久（九州大学）, 丹下 恭一（トヨタ自動車）, 菊地 恵美（東京大学）, 清水 輝之（東京大学）, 高山 慎史（東京大学）, 石川 晴菜（東京大学）, 圓山 憲一（シミュラティオ）, 平坂 桂子（シミュラティオ）, 阿部 哲也（シミュラティオ）, グエン テュイ（東京大学）, 板谷 裕史（横河電機）

4. 委員会

1) 委員長挨拶

2) 次回以降の研究会開催予定

2012/5/11-12 東京（晴海グランドホテル）

テーマ：143委員会がなすべきこと

スケジュール：

<1日目> 5月11日（金）

13:15 ～ 13:20 研究会主旨・スケジュール説明（担当幹事）

13:20 ～ 14:30 講演（話題提供）

「アメリカでのプロセスシステム工学分野における産と学の接点」

川尻 喜章 氏（ジョージア工科大学）

米国の学界と産業界の接点について、以下の3点をジョージア工科大学での実例を交えながら紹介する。1) 産学協同研究：大企業およびベンチャー企業との共同研究事例。

2) 産業界への就職を見据えた大学教育：学生の就職活動やインターン事例など。3)

産業界から大学教育へのフィードバック。

14:30 ～ 15:30 日本の企業および大学からのコメント，総合討論

15:30 ～ 15:50 グループ分け，休憩

15:50 ～ 18:00 グループディスカッション1

18:00 ～ 20:00 チェックイン／夕食／懇親会
20:00 ～ 22:00 グループディスカッション2
<2日目> 5月12日(土)
09:00 ～ 10:30 グループディスカッション3
10:30 ～ 12:00 各グループからの報告, 総合討議

<グループ討議>

- 1) 制御
- 2) アラームマネジメント
- 3) 安全, リスク
- 4) 物理モデリング, シミュレーション
- 5) 省エネルギー
- 6) PSE技術ロードマップ
- 7) 電子材料生産技術

2012/7/27 東京(弘済会館)
「リスクに関連するテーマ」
2012/10/12 浜松(アクトシティ)で開催予定
「WS29: ソフトセンサー 成果報告会」

3) PSE 関連会議案内(資料#1)

資料#1: プロセスシステム工学第143委員会

以上